

職員研修実施記録

1. 研修名

ABA(応用行動分析)に関する研修

2. 実施日時

令和8年6月12日(金)

3. 実施場所

放課後等デイサービスあるふあ

4. 参加者

職員 10名

5. 研修目的

利用児童の行動を理解し、適切な支援につなげるため、ABA(応用行動分析)の基礎知識を学び、日々の支援に活かすことを目的とする。

6. 研修内容

ABA(応用行動分析)の基本的な考え方について学習した。

主な内容

- 行動には理由(目的)があること
- 行動の前後の状況を観察することの重要性
- 望ましい行動を増やすための関わり方

- 利用児童一人ひとりに合わせた支援の必要性
- 成功体験を積み重ねる支援の重要性

また、実際の支援場面を想定しながら、どのような声掛けや環境調整が有効かについて意見交換を行った。

7. 研修結果

ABAの基本的な考え方について理解を深めることができた。

利用児童の行動だけを見るのではなく、その行動に至る背景や目的を考えながら支援することの重要性を再確認した。

8. 今後の取り組み

- 日々の支援にABAの視点を取り入れる。
 - 行動の背景や要因を分析しながら支援を行う。
 - 職員間で支援方法を共有し、統一した支援につなげる。
-

9. 総括

ABAの基礎的な考え方を学び、利用児童の行動理解と支援方法について理解を深めることができた。今後も継続して学習し、より良い支援につなげていく。

